事例No.	1194
公表年度	H29
団体の属性	指定都市
団体名	神奈川県横浜市

事例区分	公営企業

タグ	・（公営企業）水道事業 ・新たな政策手法の確立・活用 ・専門人材の確保

事例種類	海外展開事例

事例内容・タイトル

ファイサラバードでのパイロット活動（パキスタン・イスラム共和国）

出典

自治体水道事業の海外展開事例集（平成30年３月）

ファイサラバードでのパイロット活動（パキスタン・イスラム共和国）

海外展開事例
横浜市－２

概要

横浜ウォーター㈱が民間企業と連携し、JICA「パキスタン国ファイサラバード上下水道・排水マスタープランプロジェクト」を受注。計画の有効性を確認できるよう、パイロット地区で財務改善策を実証中。

内容

○　間欠給水、低水圧、料金未納等の課題を抱えるファイサラバードにて、パイロット活動を通じてサービス水準（水量・水圧・水質）の向上、料金徴収率の改善、従量制移行、財務改善を実証し、実効性ある長期事業計画に寄与する知見を収集し、人材育成・能力開発に繋げる。

【事業内容】

・上下水道・雨水排水事業の現状確認、課題整理
・マスタープランの基礎となる上下水道事業運営改善のための実施計画、優先プロジェクトの選定、予備的施設の設計
・パイロット活動計画の策定、実施、評価、提言取りまとめ
・本邦研修　など


<本邦研修での局若手との意見交換>


<新サービス開始のセレモニー>

背景

○　横浜ウォーター㈱は、同国において、横浜水ビジネス協議会会員企業と連携し、JICAが実施する「パキスタン国パンジャブ州上下水道管理能力強化プロジェクト」（H27.7～H30.7）にも取り組んでおり、研修機関の機能強化や人材育成に貢献している。

○　ファイサラバードプロジェクトでは、横浜市水道局職員も２名、補強として参画し、事業体のノウハウを活用。

過程

活動期間：平成28年7月～平成31年7月

・平成28年12月に横浜市水道局で研修員を受入。

・平成29年9月にパイロット地区（Sarfraz地区）にて新サービスを開始（12時間給水、適正水圧、飲料水水質の確保）。

<関係ＨＰアドレス>
http://www.city.yokohama.lg.jp/suidou/press/press-20160801.html